

令和元年度卒業研究論文

URL の情報指向型クラシフィケーション

2020 年 2 月 7 日 (金)

指導教員 井上一成 教授

明石工業高等専門学校  
電気情報工学科

報告者 E1533 西 総一朗

## 目次

第1章 序章	1
1.1 研究背景	1
1.2 ICN の課題	1

# 第 1 章 序章

## 1.1 研究背景

近年, ネットワーク上を流通するトラフィックは増加の一途を辿っている. 従来のインターネットで利用されていた IP アドレスを識別子に用いるユーザとサーバ間の End-to-End な通信を行うネットワークでは, ユーザからの通信要求が全て単一のサーバに集中することから, 処理遅延やサーバダウンといった様々な問題を引き起こす [?].

そこで, このような問題を解決するために研究されている技術の一つとして情報指向型ネットワーク: Information-Centric-Networking (ICN) [?] がある. 情報指向型ネットワークとは, 従来の IP ネットワークのようにどのサーバからコンテンツを取得するかというロケーションオリエンティッドな通信ではなく, ディープ・リンクの URL からどのコンテンツを取得するかをコンテンツ名で指定し, コンテンツの発見と転送をコンテンツセントリックな方法で行う手法である.

## 1.2 ICN の課題